



よしだつうしん

吉田通信

第74号
【2020年11月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通信は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一個人通信です■■

◆気がつけば会社の文化に◆

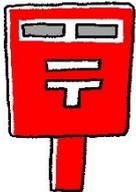
こんにちは。お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通信第74号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、最近、気がつけば会社の文化になっていたことがあります。何かと言いますと、お客様にお出しする葉書（お礼状）です。私自身、何年も前から社員たちに「お客様に葉書を出しなさい」と口酸っぱく言ってきました。今でも同じように何度も言うのですが、今では言わなくても社員たちがお客様に葉書を出すようになっていて、私の方が驚いているくらいです。

社員が出したその葉書を受け取ってくださったお客様たちが、「葉書をくれたから来ました」と、ご来店して下さったり、はたまた、葉書を出していたことで、お客様とより良好な関係を築くことができたり、いいことがとてもたくさんあります。

たかが葉書、されど葉書です。今は、こういったアナログのコミュニケーションを積極的にやる人、やる会社というのは、どんどん減ってきているかもしれません。もう年末も近づいてきましたが、「年賀状離れ」という言葉を聞くようになって久しく、わざわざ書こうとは思わず、また、新しく入ってきた平成生まれのデジタルネイティブと言われる若い社員からしたら、葉書を出すことは、違和感しかないかもしれません。

ただ、私自身、葉書は今のような時代だからこそ大事だと思っています。とくに今年はコロナという今までなかったものが入ってきて、それにより、お客様と積極的にお会いしてのコミュニケーションが難しくなりました。だからこそ、お会いできなくても気持ちを伝えることができる葉書は、とても大事だと思っています。



会社としてこの葉書を出そうという取り組みを始めた頃と比べると、今は何倍もの数が出され、そして、お客様のところに届いています。いつかコロナが終息し、また、お会いしやすい環境に戻るとは思いますが、それでもこの葉書という取り組みは、会社としてこのまま続けていきたいと思っています。

◆発行者コラム◆

今回もまた最後までお読みいただき、誠にありがとうございます。さて、コロナもあって、社員たちとの飲み会（懇親会）は、Zoom を通じて実施するようになり、今も続けているのですが、あまり遅くならないようにしようということになりました。実は、自宅で毎週のように Zoom 飲み会をやっていたところ、家族から「うるさいから外でやって」と怒られてしまったのです…。現在は回数も減り、また、遅くても夜9時には終わるようにしました。家族の理解は、とても大事です。吉田竹史

■■吉田通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが090-3339-0424 までご連絡をお願いいたします。■■

【発行者プロフィール】

名前：吉田 竹史（よしだ たけし）
生年月日：昭和40年8月21日（O型）
出身地：新潟県白根市（現・新潟市南区）
経歴：都内の学校を卒業後、証券会社（水戸 & ニューヨーク）の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋
（NHKの将棋対局を見ることは好きです）
家族構成：妻、娘、息子



吉田 竹史